

## 【単年度事業評価様式】

**栄区地域子育て支援拠点事業**  
**令和4年度重点目標評価結果・令和5年度重点目標**

事業実施期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日(4年度目／5か年度)
事業の実施者	社会福祉法人地域サポート虹
	栄区こども家庭支援課
事業目的	<p>市民が安心して子どもを生み育て、子育てに喜びを感じることができる社会環境を形成し、子育てを地域全体で支援する地域力の創出に寄与することを目的とします。</p> <p>【事業・施設運営の基本理念】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 栄区における、地域による子育て支援の拠点施設としての運営</li> <li>2 子どもの視点に立ち、すべての就学前児童及びその養育者、並びに子育てに関する支援活動を行う者に関わった運営</li> <li>3 子どもと家庭を支援する各種の行政等機関・地域等との連携を図る運営</li> <li>4 利用者の意見、子育てをめぐる社会情勢、市民ニーズの変化に柔軟に対応できる運営</li> <li>5 子ども及びその養育者の育ちを支援するとともに、養育者自身が事業の担い手として関わるることができる視点に立った運営</li> <li>6 地域の人と人とのつながりを広げ、地域ぐるみの子育て支援を目指す運営</li> </ol>
事業の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 乳幼児の遊びと育ちの場及びその養育者の交流の場の提供(親子の居場所事業)</li> <li>2 子育てに関する相談及び関係機関との連携に関すること(子育て相談事業)</li> <li>3 子育てに関する情報の収集及び提供に関すること(情報収集・提供事業)</li> <li>4 子育てに関する支援活動を行う者同士の連携に関すること(支援者ネットワーク事業)</li> <li>5 子育てに関する支援活動を行う者の育成、支援に関すること(人材育成、活動支援事業)</li> <li>6 地域の住民同士で子どもを預け、預かる支え合いの促進に関すること(横浜子育てサポートシステム区支部事務局運営事業)</li> <li>7 子育て家庭のニーズに応じた施設・事業等の利用の支援に関すること(利用者支援事業)</li> </ol>
事業の評価実施方法及び評価結果の公表方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 今年度の取組状況や利用者アンケート結果等をもとに、協働契約書中の役割分担表の項目に沿って設定した、今年度の達成目標のうち、当該年度に特に重点的に取り組む達成目標である「重点目標」について、以下の通り、相互振り返りを踏まえた取組成果と課題を公表します。</li> <li>2 今年度の取組状況や成果、課題を踏まえ、次年度の重点目標を公表します。</li> </ol>

## 令和4年度重点目標の評価

令和4年度重点目標①	妊娠期から出産まで切れ目のない支援ができるよう区と拠点が連携して取り組みます。
取組内容	●区と協力して妊娠中の方とその家族が参加できるプログラムを定期的に行い、出産前から拠点に来館し産後も継続して利用や相談ができるような工夫をする。

取組の成果	<p>①妊娠期の夫婦を対象に「Welcome!プレママプレパパDay」を開催した。母子保健コーディネーターと連携し、母子手帳交付時や妊娠後期にプログラムの周知を行ったことで妊娠期から拠点とつながる妊娠期の夫婦が増えた。</p> <p>[プログラム内容]沐浴・妊婦体験、先輩夫婦の体験談と質問コーナー 昨年度より回数を増やし毎月実施。ネットでは分からない赤ちゃんの重みを感じ、生きた情報にふれ、産後の生活を具体的にイメージでき、夫婦で協力して子育てを行っていくことを考えるきっかけとなった。定員を上回った際は個別に対応した。プログラム参加者が産後は先輩ママパパとして体験談やアドバイスをを行う役割を担い当事者同士の支え合いとして効果があった。</p> <p>②「Welcome!プレママプレパパDay」参加者を対象にオンラインでのおしゃべり会を開催した。(プレママハッピータイム) 継続的に拠点とつながりがもてる一歩として、当事者同士交流できる場として企画。Welcome!プレママプレパパDayでは話すことのできなかつた出産や産後の生活への不安や思いを傾聴した。産後の生活の過ごし方についてアドバイス等を行い不安軽減につながったが参加者が少なかつた為、検討し、年度途中で中止した。</p>
取組の課題	<p>・妊娠期からの仲間作りについては、できた人もいたが、全体として難しかった。妊娠期の取り組みを行ったことで、出産後に再来館してから仲間作りができていた。</p>

令和4年度 重点目標②	<p>拠点の機能を活かし、地域の子育て支援機関や団体との連携を深め、栄区の子育て支援力の向上に努めます。</p>
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●区内の子育て支援機関やサロンに出向き、地域の子育て支援関係者とニーズや情報を共有し、課題に沿った支援を行う。</li> <li>●拠点から距離のある地域の公園に出向き、遊びを提供することで地域のニーズや情報を収集し、支援に活かせるよう努める。</li> </ul>
取組の成果	<p>①コロナ禍で途絶えていた地域ケアプラザとの共催事業を行った。また拠点のネットワークをいかし新たに「桂山こどもログハウスロッキー」「こども・こそだてアートキャラバン」にも出向き遊びや読み聞かせの提供、相談等を行った。拠点から離れた地域の養育者やしばらく拠点を利用していなかつた親子と出会う機会となり、拠点以外の場所でもつながりをもつことができた。</p> <p>②各地域の育児教室に出向きふれあい遊び等を通して赤ちゃんに触れ合うことの大切さを伝えた。また拠点の周知を行い、拠点への来館のきっかけとなった。</p> <p>③公園遊びでは、外遊びが多くなる年齢の子と再会し、成長を喜び合うことができた。また拠点をを利用したことのない養育者と出会う場となり、その後の来館につながった。水遊びや泥んこ遊び、シャボン玉、凧あげ等、室内ではできない遊びを提供し、それぞれ初めての体験となる子もいた。区内の公園を順番にまわり、それまで知らなかつた公園を知ったり、近隣保育園の保育士も参加することで園庭開放の参加につながる等、連携した支援に繋がった。</p>
取組の課題	<p>・ケアプラザとの共催事業で各地域のサロンと活動することはできたが、今後は普段のサロン開催日にも訪問し連携を深めていきたい。各地域の養育者や支援者の声やニーズを把握し、ネットワークを活かして課題解決に取り組む。</p>

### 次年度重点目標

令和5年度 重点目標①	<p>子どもの健やかな育ちを支えるために親支援(妊娠を含む)の充実を図ります。</p>
----------------	---

取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>●引き続き、区と協力して妊娠期から切れ目のない支援を行い、育児不安の軽減に努める。</li><li>●父親の仲間作りを通して、父親としての役割や子への向き合い方を考える機会を作る。</li></ul>
令和5年度 重点目標②	拠点のネットワークを活かして、地域の子育て支援機関や団体と協力し、「子育てしやすいまちづくり」を目指します。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"><li>●区内の子育て支援機関やサロン、園庭開放等に出向いて、連携意識を高め、その地域の強みや弱みを知る。</li><li>●拠点内外で収集した情報を子育て支援団体連絡会で共有し、課題解決に向けた方針を検討する。</li></ul>